

-ウェブ上のリスク啓発活動への発展的統合-
「企業ネット被害対策協議会」との統合について

ネット上の企業リスクを研究する(社)ニューメディアリスク協会(理事長：中村伊知哉、所在地：東京都港区、以下NRA)では、この度企業ネット被害対策協議会(会長：金重凱之、所在地：東京都千代田区)と、2013年4月1日付で、発展的に統合することで合意致しました。

統合の理念としては両組織対等の形で発展的統合を果たすものですが、便宜上、法形式としては、(社)ニューメディアリスク協会が存続法人となり、企業ネット被害対策協議会のこれまでの人材や研究成果を承継させていただく形で統合いたしますことといたしました。

なお、本統合に伴い、新たに会長職を創設し、会長には金重凱之氏が就任致します。

<統合の目的と今後の活動>

今回の統合では、それぞれの持つ研究結果やネットワーク、ノウハウ等を共有・補完する事を目的とした発展的統合を行います。新法人として、今後関係機関との情報交換及び、従来型のセミナーによる啓発活動に加えて、

システムによる風評検知など、システム投資を活発化させます。

また、国際弁護士の理事参加により、欧米のレギュレーションに関する調査を充実させます。

会長となる金重氏は、警察庁警備局長等を歴任されており、警察との情報交換など、ウェブリスク啓発に取り組んでまいります。

■統合後の新組織について(2013年4月1日より)

<一般社団法人ニューメディアリスク協会概要>

所在地：東京都港区赤坂3-13-3 みすじ313ビル4階

設立：2012年1月18日(登記)

会長(新設)：金重凱之(かねしげ よしゆき)<プロフィール>

危機管理経営コンサルタント。

元・警察官僚。元警察庁警備局長。

京都大学法学部卒業。米国ジョーンズ・ホプキンス大学高等国際問題研究大学院修了(国際政治学修士)。在米日本大使館一等書記官、内閣総理大臣秘書官、警察庁警備局長などを経て退官。2003年に株式会社国際危機管理機構を設立、2006年に株式会社都市開発安全機構を設立し、代表取締役社長に就任。東京都危機管理担当参与や経済産業省総合資源エネルギー調査会臨時委員、同核物質防護秘密監査委員会委員、同中越沖地震原子力施設調査対策委員会委員、文部科学省原子力アドバイザーなどの公職を歴任。経済同友会会員。2009年11月、「核物質管理功労者」として文部科学大臣賞受賞。

編著に「危機管理読本」、共訳書に「経済的自由と倫理」「誘拐・ハイジャック・企業恐喝」、著書に「会社のための災害対策マニュアル作成術」など。

理事長：中村伊知哉(なかむら いちや)<プロフィール>

慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 教授

1961年生まれ。京都大学経済学部卒。慶應義塾大学で博士号取得(政策・メディア)。郵政省を経て、1998年MITメディアラボ客員教授。2002年スタンフォード日本センター研究所長。2006年より慶應義塾大学教授。内閣官房知的財産戦略本部コンテンツ強化専門調査会会長、総務省情報通信審議会専門委員、文化審議会著作権分科会専門委員などの委員を務め



ニューメディアリスク協会
 理事長 中村 伊知哉

る。社団法人「融合研究所」代表理事、デジタルサイネージコンソーシアム理事長、デジタル教科書教材協議会事務局長、NPO「CANVAS」副理事長、ミクシィ社外取締役などを兼務。

理事：小林 恒夫（こばやし つねお）

元安田生命（現 明治安田生命） 専務取締役 法人営業本部長
元安田企業投資代表取締役会長

理事：近藤 勝重（こんどう かつしげ）

ニューメディアリスク協会事務局長兼任
日本 CFO 協会 副理事長
日本漢字能力検定協会評議員
テンポスバスターズ社外取締役
（元ダイエーホールディングス代表取締役社長）

理事：中村 隆夫（なかむら たかお）

弁護士（鳥飼総合法律事務所 所属）
日本銀行を経て、デジタルガレージ副社長、インフォシーク初代社長、ngi group（ネットエイジ）社外取締役 現在は、第二東京弁護士会民事介入暴力被害者救済センター運営委員として、企業の反社会的勢力排除等に携わる。

理事：小澤 誠一（おざわ せいいち）

神戸大学大学院工学研究科 教授
1965 年生まれ。神戸大学工学部卒業後、1993 年に博士号取得（工学）
大阪教育大学助手、神戸大学助教授を経て、2011 年より同大学教授
米国アリゾナ州立大学客員研究員、オークランド工科大学客員研究員を歴任、現在、IEEE Transaction on Neural Networks and Learning Systems の Associate Editor、Evolving Systems (Springer) の Editorial Board Member をはじめとして、機械学習とパターン認識に関する国内外の学会・研究会等の運営に幅広く携わる。

理事：藤井 信忠（ふじい のぶただ）

神戸大学 大学院システム情報学研究科 准教授
2000 年 神戸大学 工学部 助手、2002 年 東京大学 人工物工学研究センター 助手、2005 年 同 客員助教授、2007 年 神戸大学 大学院工学研究科 准教授、2010 年 同 大学院システム情報学研究科 准教授。博士（工学）。人工・社会・サービスシステムの構成論的アプローチに関する研究に従事。

理事：高木 健美（たかぎ たけみ）

明治大学兼任講師、帝京大学准教授

理事：石塚 亨

グローヴァレックス株式会社代表取締役。青山学院大学卒業後、Chemical Bank New York、HSBC などを経て、平成 7 年、グローヴァレックス株式会社を創業し、米国の新興通信キャリアやコンテンツデリバリー企業等のネット関連企業の日本進出プロジェクトに参画。その後、サイバーパトロール分野へ進出し、同分野の大手事業者として 10 年以上の実績を誇る。現在、警察庁のサイバーパトロールや大手キャリア、ポータルサイト、上場企業等の運営するコミュニティサイトなどをはじめ、多数の大手組織・企業や大規模案件の安心・安全維持に関わる。

理事：畑中 鐵丸

弁護士・ニューヨーク州弁護士。

東京大学法学部在学中に司法試験と国家公務員試験（I種）に合格。同大学卒業後、新日本製鐵株式会社勤務、ペンシルヴァニア大学ロースクール（法学修士課程）卒、KirklandEllis法律事務所（米国）などを経て、現在、弁護士法人畑中鐵丸法律事務所代表を務める。多数の企業・医療機関・学校法人等の顧問弁護士を務めるほか、日本弁護士連合会サービサー委員会委員等を歴任。著書は「戦略的コンプライアンス経営」「法律オンチが会社を滅ぼす」「企業法務バイブル」シリーズなど多数。

事業目的： ●ネット上の新しいメディアの調査研究 ●新しいメディアの問題分析 ●利用上の注意点の啓蒙、伝達・ネット上の情報公開と風評被害についての事例研究 ●風評被害の防止と事後対策についての意見交換 ●ネット上の風評被害の損害と補償についての提言 ●会員間の情報交換、相互扶助ネットワークの構築

活動内容： ●定期セミナー、特別講師による勉強会の開催 ●各種研究部会における企画と進行 ●ニューメディアリスク協会Webサイトの運営 ●会報誌「メディアリスクトピックス」の発行 ●一般向けサービスの特別価格にてのご提供 ●ニューメディアリスクに関する書籍の発行 ●会員に対するリスク事例や対策に対する相談、専門家の斡旋

ご参考)

＜企業ネット被害対策協議概要＞

■「企業ネット被害対策協議会」とは

インターネット上の不当な攻撃に対する対応策を研究・協議する団体。

協議会には、官庁からサイバーパトロールを受託しているIT企業や、警察庁警備局長等を歴任した元キャリア官僚が経営する危機管理コンサルティング会社、及び法的手続・予防法務・訴訟業務全般に精通する法律事務所などを含む実務家・研究者が主たる正会員として加盟しており、企業ネット被害リスクについて総合的に研究・対応が可能。

■事業目的

- ・企業に対するインターネット上の不当な攻撃に対する対応策を研究・協議
- ・インターネット上の風評被害等に対する有効なソリューションの提供
- ・検索サイトの市場占有状況・技術的特徴の研究
- ・誹謗中傷などへの対処方法の蓄積・提案

■活動内容

- ・インターネット上の誹謗中傷等へのコンサルティング
- ・実務研究会の開催（風評被害や法令等の整備状況、IT環境等の情報交換、最新の事例研究など）

所在地：（運営事務局）東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館18階

弁護士法人畑中鐵丸法律事務所

（本部）東京都千代田区平河町1-1-8 麹町市原ビル8階 株式会社国際危機管理機構 内

設立：2010年4月1日

会長：金重凱之（危機管理経営コンサルタント）

副会長：石塚亨（グローヴァレックス株式会社代表取締役）

副会長：畑中鐵丸（弁護士・ニューヨーク州弁護士）

監事：小坂義人（税理士・公認会計士）

以上

本件に関するお問い合わせ先

（社）ニューメディアリスク協会事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂3-13-3 みすじ313ビル4F

TEL：03-6809-2867、FAX：03-6809-2876